



オアシス News

smile station yokohama

笑顔がつながるコミュニティー

12月
2019

世界食料デー 第2回 横浜大会 開催!

10月22日(火・祝)、地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)にて、当法人と一般財団法人日本国際飢餓対策機構(ハンガーゼロ)の共催で、「世界食料デー 第2回 横浜大会」を開催しました!当初は10月12日(土)に横浜市栄公会堂で開催する予定でしたが、記録的な猛威をふるう台風19号が直撃、急遽、日時場所、内容を変更して実施、大幅な変更にもかかわらず、全体で300名が集う大会となり、募金も期間合計で239,489円*が寄せられました!



ボリビアの民族ダンスのステージも

小西小百合さん ボリビアの2つの貧しい地域で子どもの教育支援と地域の自立開発支援を行っています

国連食糧農業機関に加え、今年は、横浜市教育委員会、横浜市栄区、在日ボリビア多民族大使館、国際協力機構(JICA)横浜の後援を頂戴し、地域の企業・団体や学校関係のたくさんの協力を得て、開催の運びとなりました。

講演ゲストは、ハンガーゼロのボリビア駐在スタッフ 小西小百合さん。ボリビアは南米で1,2を争う貧困率の国です。以前小西さんが出演したテレビ番組「こんなところに日本人」の映像も流れ、ボリビアの国や、世界の食料問題の現状が紹介されました。そして、感染症を減らすための保健衛生指導が実を結びつつあること、女子初の高校首席卒業生が誕生したこと、現地の人の中でリーダーが育ってきていることなど現地での活動報告がなされました。最後に、継続的な支援がとても必要とされていることが訴えられ、聴く人々の心に響きました。

あーすぷらざ1階の多目的室とワークショッフルームでは、食料問題に関する様々な展示や体験コーナーが設けられました。世界の食料格差を知る「ハンガーバンケット」、クイズに答えて世界の食料問題を知る「クイズラリー」、ペダルを漕いで泥水を飲み水に変える自転車型浄水装置の体験、ボリビアの民族衣装試着やボリビアの食材「キヌア」の紹介などなど。スタンプラリーも好評でした。

関東学院高等学校と第一学院高等学校横浜キャンパスからは35名の学生ボランティアが会場運営に貢献、第一学院高等学校はフードロス問題の展示もしてくださいました。

来場者からは、「とても感動した」「今後何らかの支援をしていきたい」「職場の保育園でも食べ物を残さないように取り組むようになった」「今後も身近な場所で開催してほしい」などの感想が寄せられ、この働きを継続することの大切さを改めて思われました。

* 募金は全額、ハンガーゼロを通して、次の働きに使用されます。
インドネシア、コンゴ民主共和国、ケニア、フィリピンの母子栄養改善、共同農園・家畜飼育支援、地域リーダー育成、学校トイレ・貯水タンク支援、子ども教育支援



講演の様子(映像ホールにて)



大勢の方が講演に出席



ハンガーバンケット・ボリビア関係ブース



自転車型浄水装置



フェアトレード商品の販売



世界の子どもの絵「毎日食べている物」



スタンプラリー景品引換コーナー
景品提供:ファンケル、ヤマガ キビスケット、アサヒ飲料販売



クイズラリーコーナー

トピックス

介護職員 初任者研修 開催!

介護職に就く方々にとって、最初の入口の資格である介護職員初任者研修を、特定非営利活動法人かながわ福祉保健学院様の協力を得て、8月から10月頭にかけて開講いたしました！急遽開催することになったため、受講生は8名でしたが、意欲のある受講生ばかり。笑い声が絶えないほど仲良しになり、お互いに支えあって全14回の講座を完走しました。（お1人は別のクラスで修了予定）

早速、訪問介護事業所「ふあみりーさぼーと 泉」等に登録し、介護の現場で活躍しています！



衣服の着脱の介助



車椅子での移動介助



ベッド上の洗髪



食事の介助



受講生の皆様

受講生
(写真前列右)
武岡 美晴
さん

「性別、年齢、国籍、家庭環境、みんなバラバラで数名は初対面でしたが、言語の不安、試験の不安、介護の現場への不安など、お互いが抱える別々の不安をみんなでカバーし合えた素晴らしいチームでした。

一番の思い出は、実習で互いに練習し合った事です。笑いが絶えないにみんな真剣でした。今もみんなで連絡を取り合い励まし合って、それがまた別々の介護の現場に遣わされています。

全く興味もなく、全く働く気もなかった私に、友達が一緒に受けよう！と強く半ば強引に勧めてくれた事も、今となっては感謝です。」

関連団体ニュース

社会福祉法人 真愛 ふあみりーさぼーとのあ



10月下旬に焼き芋大会をしました。春に畑に植えたさつま芋を収穫し、収穫の感謝礼拝の後、園児のご親族によるダンスを楽しみ、お芋が焼けるのを待ちました。家族そろって、また、畑を手伝って下さった方々と、焼き芋をおいしくいただきました。

ふあみりーさぼーと 泉 相談支援 泉のほとり でい・さろん泉 介護支援 陸



恒例の壁画制作は、紅葉の中を皆で散歩する様子を貼り絵にしました。イチヨウやモミジはグラデーションに色を塗った紙をその形に切り抜き、利用者さんの写真は、背景に合う写真を後から撮影、外出が難しい利用者さんも一緒に散歩する風景に仕上げました。

まってる 第2まってる



10/24(木)「まってるまつり」を開催しました。地域の皆様との交流を目的とした行事で、今年も多くの方々で賑わいました。まってるメンバーは準備や販売で活躍したり、模擬店を回って買い物をして楽しみました。

（五十音順・敬称略）

NPO法人 のあインターナショナルスクール



10/19(土)文化祭を行いました。予想を超える大勢の方々が来られ、子どもたちが知恵を絞った、迷路や射的などのゲーム・工作コーナーやカフェコーナーなどのアトラクションに大きな歓声が上がり続けました。

支援企業

28社 (12月1日現在)

アサヒ飲料㈱、アマノ㈱、安心いちばん㈱横浜支店、㈱イチネン、㈱港建建設、NPO法人エスペランサ・スポーツクラブ、㈱大塚商会、オーガスト ヘーネイル 横浜、コカ・コーラ ボトラーズジャパン㈱、㈱サンビルダー、㈱式典船山博善社、セコム㈱、ダイドーピバレッジサービス㈱、㈱千葉増改築、㈱ノア、NPO法人のあインターナショナルスクール、㈱パーソナルセキュリティ、㈱白洋舎、㈱ファンケル、㈱ホームコンサルタント、㈱北海ボーリング、㈱マーキュロップ、社会福祉法人真愛、万座温泉日進館、㈱山仁コーポレーション、㈱ユカ、横浜女子短期大学、理想科学工業㈱

オアシスサポーター 91名

(12月1日現在) サポーター入会のお申込みは、オアシス事務局
(Tel.045-894-3500)迄

青木徳子、浅見真実子、雨宮崇・久美子、荒井ゆかり、飯島弘一、池田和雄、池田恵賀、池田聖文献・雅美、池田登喜子、池田博、池田ゆみ子、石川知生、石川ひろみ、石森敦子、岩村美奈子、瓜生由美子、江熊あゆみ、生沼修一、大野覚美・康子、大町一志、大山彰・良子、小川史子、小野美佐子、れいがーぐスタボ・かほり、梶野智弘・道子、梶野幸枝、金平勝広・美奈子、狩野琢三、柄希恵子、辛島敦生・祥子、上林寧・ちか子、北川嘉之、木脇久代、黒田郁子、小林久子、小林美枝、斎藤美智子、佐藤丈子、品澤輝子、島崎正光、霜山雅也・明子、白井紀子、白川市子、税理士法人シリウス長岡事務所、鈴木恵子、鈴木憲三郎、鈴木美和子、未來塾 関口正俊、高岡由佳・高橋真知子、高山常磐、田口彩香、田崎桂子、田中保、田中博子、田中靖子、千葉美穂、チヨ・イナ・月井博、辻昭明・久美子、角田敦・徳永理圭、柄内菜穂子、中島紀子、名取克範、西田秀之・恵美子、野村剛、平田廉吉、平野修一、平野尚美、福田理佳、藤江理子、藤原孝司、細沼好子、本間弘一、本間保子、前嶋淳子、松井恵、松本惠子、水上裕子、溝口修、箕輪憲昭、森登・柳子、矢崎道子、矢島京子、矢島友子、山崎維子、横須賀悦子、横山欣也、渡部直子、匿名1名様

NPO法人 エスペランサ・スポーツクラブ



10月は、鹿児島で開催された全国社会人サッカー選手権大会に今年も出場しました。難しい初戦はチーム一つとなって戦い、しっかり勝利！！ 2回戦は準優勝チームに惜敗となりましたが、次に繋がる素晴らしいプレーでした。応援をありがとうございました！